

項 目	内 容	図 表 ・ 参 考 資 料																																																																																																		
<p>I 市場概況</p>	<p>(1)最近5年間の売上高時系列データ</p> <p>平成15年春から業界は成長軌道に入り、年々成長してきたが、平成18年秋より下降、平成19年は前年よりわずかに縮小し、市場規模は4,220億円となった。既存店において40歳以上の中高年層の入会は増えているが、その増え幅を補えないほど、20～35歳の若年層の入会者数が減った。入会者減少～在籍者減少の外的要因は、消費の選択肢の増加、ライフスタイル・購買行動の変化、業態の多様化～専門店の台頭、競合から競争へのステージの変化が挙げられる。また、内的要因は、戦略的視点の欠如、変化対応の遅れと運営不全、従来型の広告宣伝、販売促進への拘り、新たな収益源への取り組みの弱さが挙げられる。現在大手4社の売上高シェアは相変わらず5割弱を占めているが、成長性や収益力が落ちてきている。中堅・中小・ベンチャーの業績悪化が著しい。売上高の減少幅以上に利益の減少幅が大きい。閉鎖・撤退を余儀なくされつつある企業もでてきている。一時減少傾向にあったスクール生・法人会員は戻りつつある。付帯売上は上昇傾向にある。</p> <p>(2)施設数の推移</p> <p>施設数は年毎に増えているが、平成18年からそのペースが急増している。平成19年12月末日時点の総施設数は3,040軒と推定される。平成19年の「新規開業」数は前年とほぼ同数の512軒であった(「移転新設」「継承後の再開業」を含めた総数は518軒)。業態が多様化している。とりわけ女性専用小規模サーキットトレーニングジムやジム・スタジオ型施設、ヨガ(ホットヨガを含む)・ピラティスなどの専門スタジオ型施設などの出店が前年に続き多かった。小規模サーキットトレーニングジムは20社を超える企業が参入し、現在1,000施設以上が展開されている。地区別では、前年に続き東京都(72軒)、次いで愛知県(38軒)の「新規開業」が多かった。これまで一般的なフィットネスクラブが出店基準を満たさず出店していなかった地方に小規模サーキットジムが出来ている。建築費の上昇や物件の取り合いによる賃料の上昇等からビジネススキーム的に成立しそえない出店も目立っている。後々経営に悪い影響を与えることになるだろう。ホットヨガ・岩盤浴などで撤退する店舗も見られる。一般的なフィットネスクラブの新規設立数は前年の55軒から73軒へと35%増と大きく増えた。指定管理者となって公共スポーツ施設の管理代行をする民間クラブの動きは落ち着いてきている。収益性は当初の期待ほど高くなく、また高くなると関係当局より次年度予算で削られる傾向がある。閉鎖撤退施設は、前年の7軒から13軒へと増えた。</p> <p>(3)その他</p> <p>原油価格等の高騰を理由に月会費を200～500円程度値上げすることを計画し、2008年から実行に移した企業が見られた(値上げに対する顧客離れ等の影響は2008年当初の段階では軽微)。開業時の集客の巧拙が目立ち始めた。リノベーションしないクラブ、変化対応できないクラブの業績が急減した。オープン時に総会員数4,000名を越す大型の総合クラブが見られる一方、100～300名前後の会員数で採算をとる小型の成果志向型クラブも見られるようになってきた。レンタルロッカーや有料プログラム、パーソナルトレーニング、マッサージ、エステティック、ペパレジ、サプリメント、ICチップ入りキーなど付帯的なサービス・商品の提供やタオル、ウェアなどレンタル品をパッケージした会員種別の投入により会費単価を上げる動きが見られた。</p>	<p>図表・参考資料</p> <p>市場規模の推移 (単位:億円、%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成15年</th> <th>平成16年</th> <th>平成17年</th> <th>平成18年</th> <th>平成19年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上高</td> <td>3,675</td> <td>3,796</td> <td>4,019</td> <td>4,272</td> <td>4,220</td> </tr> <tr> <td>伸び率</td> <td>2.8</td> <td>3.3</td> <td>5.9</td> <td>6.3</td> <td>1.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>*「特定サービス産業実態調査報告書(平成14年フィットネスクラブ編)」、特定サービス産業動態統計月報(ともに経産省)のデータを基にフィットネスビジネス編集部が推定。 *上記売上高にはスイミング単体施設のそれ(およそ600億円)は含まない。クラブ内のスクール会員(成人・子ども)は含む。若干ではあるがボクシングジムなどの売上高も含まれている。 *平成16年以降にはフィットネスクラブ業務に関わる「その他の収入」が含まれている。(平成15年の当該データと時系列の比較をすることができない)</p> <p>施設数の推移 (単位:軒、%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成15年</th> <th>平成16年</th> <th>平成17年</th> <th>平成18年</th> <th>平成19年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設数</td> <td>1,901</td> <td>1,951</td> <td>2,049</td> <td>2,541</td> <td>3,040</td> </tr> <tr> <td>伸び率</td> <td>1.5</td> <td>2.6</td> <td>5.0</td> <td>24.0</td> <td>20.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>*フィットネスビジネス編集部調べ。</p> <p>フィットネスクラブ新規開業施設数の推移 (単位:軒)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成15年</th> <th>平成16年</th> <th>平成17年</th> <th>平成18年</th> <th>平成19年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設数</td> <td>41</td> <td>61</td> <td>106</td> <td>499</td> <td>512</td> </tr> </tbody> </table> <p>*継承施設(平成19年5軒)、移転新設施設(同1軒)を除く。 *平成19年512軒の業態別内訳は、小規模サーキットジム391軒、ジム・スタジオ/単一アイテム施設48軒、一般的なフィットネスクラブ73軒。 *平成18年499軒の業態別内訳は、小規模サーキットトレーニングジム383軒、ジム・スタジオ/単一アイテム施設61軒、一般的なフィットネスクラブ55軒。 *平成17年106軒の業態別内訳は、小規模サーキットトレーニングジム34軒、ジム・スタジオ/単一アイテム施設61軒、一般的なフィットネスクラブ54軒。 *フィットネスビジネス編集部調べ。</p> <p>2007年の新設クラブ 会社・ブランド別内訳</p> <table border="1"> <tbody> <tr><td>Curves</td><td>285 (296)</td></tr> <tr><td>B-line</td><td>51 (63)</td></tr> <tr><td>ルネサンス/ボディキュット</td><td>20 (10)</td></tr> <tr><td>ワウディー/ピラミッドヨガ</td><td>14 (20)</td></tr> <tr><td>アルペン</td><td>13 (7)</td></tr> <tr><td>ライブステーション</td><td>8 (17)</td></tr> <tr><td>ジョイフィット</td><td>8 (1)</td></tr> <tr><td>クイックシェイプ</td><td>7 (11)</td></tr> <tr><td>フィッピネス</td><td>6 (5)</td></tr> <tr><td>ユスバ</td><td>6 (5)</td></tr> <tr><td>ゴールドジム</td><td>6 (7)</td></tr> <tr><td>ホリデイスポーツクラブ</td><td>6 (8)</td></tr> <tr><td>パタフライアブ</td><td>6 (4)</td></tr> </tbody> </table> <p>* ( )内は昨年の件数</p> <p>2007年の新設クラブ 都道府県別内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>都道府県</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>東京都</td><td>72 (77)</td></tr> <tr><td>愛知県</td><td>38 (42)</td></tr> <tr><td>千葉県</td><td>36 (29)</td></tr> <tr><td>埼玉県</td><td>35 (33)</td></tr> <tr><td>神奈川県</td><td>33 (36)</td></tr> <tr><td>大阪府</td><td>22 (27)</td></tr> <tr><td>北海道</td><td>19 (19)</td></tr> <tr><td>兵庫県</td><td>19 (22)</td></tr> <tr><td>福岡県</td><td>17 (7)</td></tr> <tr><td>茨城県</td><td>16 (8)</td></tr> <tr><td>その他</td><td>198</td></tr> </tbody> </table> <p>* ( )内は昨年の件数</p> <p>平成19年の主な業界再編関連ニュース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セントラルスポーツ、米ウエルブリッジを同社経営陣と共同で買収(1/17・日経)</li> <li>・キッツウエルネス、キリンプラザを買収(3/7・日経)</li> <li>・明治スポーツプラザ、スポーツスクエアを買収(3/27・日経産業)</li> <li>・ゲオ、ビッグバンススポーツを買収(3/30・日経MJ)</li> <li>・マイティスポーツ、民事再生法適用を申請(5/11・日経地方)</li> <li>・米バリー・トータルフィットネス、会社更生プロセス完了(10/1・IHRSA)</li> <li>・メガロス、ジャスタック上場(10/5・日経産業)</li> <li>・ワークアウトワールド・ジャパン、私的整理へ(12/3・FB)</li> </ul> <p>* 出典 日本経済新聞他</p>		平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	売上高	3,675	3,796	4,019	4,272	4,220	伸び率	2.8	3.3	5.9	6.3	1.2		平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	施設数	1,901	1,951	2,049	2,541	3,040	伸び率	1.5	2.6	5.0	24.0	20.0		平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	施設数	41	61	106	499	512	Curves	285 (296)	B-line	51 (63)	ルネサンス/ボディキュット	20 (10)	ワウディー/ピラミッドヨガ	14 (20)	アルペン	13 (7)	ライブステーション	8 (17)	ジョイフィット	8 (1)	クイックシェイプ	7 (11)	フィッピネス	6 (5)	ユスバ	6 (5)	ゴールドジム	6 (7)	ホリデイスポーツクラブ	6 (8)	パタフライアブ	6 (4)	都道府県	件数	東京都	72 (77)	愛知県	38 (42)	千葉県	36 (29)	埼玉県	35 (33)	神奈川県	33 (36)	大阪府	22 (27)	北海道	19 (19)	兵庫県	19 (22)	福岡県	17 (7)	茨城県	16 (8)	その他	198
	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年																																																																																															
売上高	3,675	3,796	4,019	4,272	4,220																																																																																															
伸び率	2.8	3.3	5.9	6.3	1.2																																																																																															
	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年																																																																																															
施設数	1,901	1,951	2,049	2,541	3,040																																																																																															
伸び率	1.5	2.6	5.0	24.0	20.0																																																																																															
	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年																																																																																															
施設数	41	61	106	499	512																																																																																															
Curves	285 (296)																																																																																																			
B-line	51 (63)																																																																																																			
ルネサンス/ボディキュット	20 (10)																																																																																																			
ワウディー/ピラミッドヨガ	14 (20)																																																																																																			
アルペン	13 (7)																																																																																																			
ライブステーション	8 (17)																																																																																																			
ジョイフィット	8 (1)																																																																																																			
クイックシェイプ	7 (11)																																																																																																			
フィッピネス	6 (5)																																																																																																			
ユスバ	6 (5)																																																																																																			
ゴールドジム	6 (7)																																																																																																			
ホリデイスポーツクラブ	6 (8)																																																																																																			
パタフライアブ	6 (4)																																																																																																			
都道府県	件数																																																																																																			
東京都	72 (77)																																																																																																			
愛知県	38 (42)																																																																																																			
千葉県	36 (29)																																																																																																			
埼玉県	35 (33)																																																																																																			
神奈川県	33 (36)																																																																																																			
大阪府	22 (27)																																																																																																			
北海道	19 (19)																																																																																																			
兵庫県	19 (22)																																																																																																			
福岡県	17 (7)																																																																																																			
茨城県	16 (8)																																																																																																			
その他	198																																																																																																			

項 目	内 容	図 表 ・ 参 考 資 料																																																																																																																																									
<p>II 需要動向</p> <p>(1)在籍・利用動向</p> <p>(2)消費動向</p> <p>(3)業界に関わるニュー・レジャーや新たな余暇種目のトピックス</p>	<p>会員数は平成15年から伸びはじめ、平成18年は約418万人と史上最高値を記録した。しかし、平成19年は既存店の入会者の減少幅が新規出店による在籍者の増加幅を上回り、わずかではあるが減少へと転じた。総会員に占める中高年層の割合が年々高くなってきている。その一方、若年層の割合は年々低くなってきている。</p> <p>会員数の減少は既述した内的要因・外的要因の他に、景気後退も起因している。全体の利用率は上昇している。時間帯別に利用率を見ると、特に開館～18時までの間が上昇し、それ以降は下降している。</p> <p>若干だが退会率は低下傾向にある。男性の参加率が高まりつつある。大人のゴルフスクール、カルチャー、子どものスイミング、体操、空手、ダンスなどは生徒数、利用者数が伸びている。質の高い子ども向けスクールプログラムや託児・教育サービスに対する消費が高まっている。法人需要が回復しつつある。</p> <p>平成8年より下降傾向にあった客単価は、平成13年から少しずつ引き上がり、平成19年は最高値を記録した。月会費単価はほぼ横ばいだが、会費外収入が伸びている。総合クラブを中心に、時間軸区分の細かな会員種別（ナイト会員、アフタヌーン会員、学生あるいはアンダー29会員などを(再)導入するところがあった。ジム・スタジオの利用率が高まっている。とりわけジムでのトレーニングマシン、ランニングマシンへの人気が高まっている。夜のプールの利用率が低下している。マスタースイミングへの参加者は増えている。日本マスターズ水泳協会への登録者数は毎年1,000人ペースで増えている。特に40～50歳代の登録者が多い。スタジオでのダンス・格闘技系プログラムも復活の兆しがある。グループエクササイズプログラムの参加者が増えている。特にヨガ、ピラティス・バレエなど筋コン・調整系のプログラムの人気は依然根強い。アリーナ付設の施設ではスポーツ種目（フットサル、バスケット、卓球、バドミントン、バレーなど）にも人気が出てきている。ペアストレッチ、パーソナルトレーニング、加圧トレーニング、ピラティス、デイスパやカルチャー系プログラム（例えば社交ダンス、ハワイアンフラダンス）など有料のプログラムを受ける人が多くなってきている。サプリメント（機能的補助食品）やミネラルウォーターなどの飲食物を摂る人が増えている。サプリメントに関しては30代女性を中心にダイエット&amp;ビューティー関連商品の人気が高まっている。また運動前後のタイミングで摂取すると効果的な飲料に人気が出てきている。マッサージ、エステティック、アロマなどリラクゼーションサービスの消費が増えつつある。特に女性の消費割合が高まっている。退会者は、時間的都合や引越しなどの環境の変化の他に「飽きた、面倒になった」からクラブを辞めることが多い。退会者の多くは、クラブを辞めても、「(また)利用したい」と考えている。</p> <p>既述した通り、業態が多様化し、拡散している。ピリーズブートキャンプやWii Fitなど、自宅でトレーニングする人が増えた。ネット通販利用者が増加している。</p>	<p>会員数・延べ利用者数の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成15年</th> <th>平成16年</th> <th>平成17年</th> <th>平成18年</th> <th>平成19年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数(人)</td> <td>3,672,912</td> <td>3,776,488</td> <td>3,970,519</td> <td>4,178,690</td> <td>4,103,462</td> </tr> <tr> <td>参加率(%)</td> <td>2.88</td> <td>2.96</td> <td>3.10</td> <td>3.27</td> <td>3.21</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数(万人)</td> <td>19,503</td> <td>20,431</td> <td>22,036</td> <td>23,735</td> <td>23,841</td> </tr> <tr> <td>1施設あたり〃(人)</td> <td>102,593</td> <td>104,721</td> <td>107,547</td> <td>93,407</td> <td>78,270</td> </tr> <tr> <td>年間平均利用回数(回)</td> <td>53.1</td> <td>54.1</td> <td>55.5</td> <td>56.8</td> <td>58.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>*「特定サービス産業動態統計月報」(ともに経産省)のデータを基にフィットネスビジネス編集部が推定。参加率算出に用いた総人口は総務省統計局発表の各年10月の推定人口。</p> <p>会員1人あたり年間消費額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成15年</th> <th>平成16年</th> <th>平成17年</th> <th>平成18年</th> <th>平成19年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消費額</td> <td>100,067</td> <td>100,517</td> <td>101,221</td> <td>102,233</td> <td>102,839</td> </tr> <tr> <td>伸び率</td> <td>0.5</td> <td>0.4</td> <td>0.7</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>1施設あたりの月間平均売上高・会員数・客単価の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成15年</th> <th>平成16年</th> <th>平成17年</th> <th>平成18年</th> <th>平成19年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上高(千円)</td> <td>22,776</td> <td>23,278</td> <td>23,769</td> <td>25,029</td> <td>24,463</td> </tr> <tr> <td>会員数(人)</td> <td>2,918</td> <td>2,996</td> <td>3,016</td> <td>2,958</td> <td>2,819</td> </tr> <tr> <td>平均客単価(円)</td> <td>7,806</td> <td>7,769</td> <td>7,881</td> <td>8,461</td> <td>8,678</td> </tr> </tbody> </table> <p>*出典「特定サービス産業動態統計月報」(経産省)。調査対象施設数は、平成15年825軒、平成16年840軒、平成17年875軒、平成18年950軒、平成19年984軒。法人・スクールを含んだ数値。</p> <p>フィットネスクラブ1施設・月あたりの平均売上高・平均会員数・平均客単価の四半期推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">2005年(平成17年)</th> <th colspan="3">2006年(平成18年)</th> <th colspan="3">2007年(平成19年)</th> </tr> <tr> <th>売上高(千円)</th> <th>会員数(人)</th> <th>客単価(円)</th> <th>売上高(千円)</th> <th>会員数(人)</th> <th>客単価(円)</th> <th>売上高(千円)</th> <th>会員数(人)</th> <th>客単価(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1～3月</td> <td>23,161</td> <td>2,935</td> <td>7,891</td> <td>25,118</td> <td>2,983</td> <td>8,444</td> <td>25,136</td> <td>2,938</td> <td>8,555</td> </tr> <tr> <td>4～6月</td> <td>23,937</td> <td>3,005</td> <td>7,966</td> <td>25,361</td> <td>3,030</td> <td>8,370</td> <td>25,073</td> <td>2,958</td> <td>8,476</td> </tr> <tr> <td>7～9月</td> <td>24,985</td> <td>3,075</td> <td>8,125</td> <td>26,090</td> <td>3,091</td> <td>8,441</td> <td>25,219</td> <td>2,957</td> <td>8,529</td> </tr> <tr> <td>10～12月</td> <td>24,512</td> <td>3,016</td> <td>8,127</td> <td>25,476</td> <td>2,958</td> <td>8,613</td> <td>24,460</td> <td>2,819</td> <td>8,677</td> </tr> </tbody> </table> <p>*売上高はクラブ・スクールの会費、利用料、プロショップ(直営)、ラウンジの各売り上げの合計。会員数は各クラブの個人会員とクラブ会員とスクール会員の合計。 *出典「特定サービス産業動態統計月報」(経産省)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1310 1114 1585 1284"> <p>月間平均売上高/クラブの月別推移</p> </div> <div data-bbox="1594 1114 1848 1284"> <p>月間平均会員数/クラブの月別推移</p> </div> <div data-bbox="1856 1114 2094 1284"> <p>月間客単価/クラブの月別推移</p> </div> </div>		平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	会員数(人)	3,672,912	3,776,488	3,970,519	4,178,690	4,103,462	参加率(%)	2.88	2.96	3.10	3.27	3.21	延べ利用者数(万人)	19,503	20,431	22,036	23,735	23,841	1施設あたり〃(人)	102,593	104,721	107,547	93,407	78,270	年間平均利用回数(回)	53.1	54.1	55.5	56.8	58.1		平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	消費額	100,067	100,517	101,221	102,233	102,839	伸び率	0.5	0.4	0.7	1.0	0.5		平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	売上高(千円)	22,776	23,278	23,769	25,029	24,463	会員数(人)	2,918	2,996	3,016	2,958	2,819	平均客単価(円)	7,806	7,769	7,881	8,461	8,678		2005年(平成17年)			2006年(平成18年)			2007年(平成19年)			売上高(千円)	会員数(人)	客単価(円)	売上高(千円)	会員数(人)	客単価(円)	売上高(千円)	会員数(人)	客単価(円)	1～3月	23,161	2,935	7,891	25,118	2,983	8,444	25,136	2,938	8,555	4～6月	23,937	3,005	7,966	25,361	3,030	8,370	25,073	2,958	8,476	7～9月	24,985	3,075	8,125	26,090	3,091	8,441	25,219	2,957	8,529	10～12月	24,512	3,016	8,127	25,476	2,958	8,613	24,460	2,819	8,677
	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年																																																																																																																																						
会員数(人)	3,672,912	3,776,488	3,970,519	4,178,690	4,103,462																																																																																																																																						
参加率(%)	2.88	2.96	3.10	3.27	3.21																																																																																																																																						
延べ利用者数(万人)	19,503	20,431	22,036	23,735	23,841																																																																																																																																						
1施設あたり〃(人)	102,593	104,721	107,547	93,407	78,270																																																																																																																																						
年間平均利用回数(回)	53.1	54.1	55.5	56.8	58.1																																																																																																																																						
	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年																																																																																																																																						
消費額	100,067	100,517	101,221	102,233	102,839																																																																																																																																						
伸び率	0.5	0.4	0.7	1.0	0.5																																																																																																																																						
	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年																																																																																																																																						
売上高(千円)	22,776	23,278	23,769	25,029	24,463																																																																																																																																						
会員数(人)	2,918	2,996	3,016	2,958	2,819																																																																																																																																						
平均客単価(円)	7,806	7,769	7,881	8,461	8,678																																																																																																																																						
	2005年(平成17年)			2006年(平成18年)			2007年(平成19年)																																																																																																																																				
	売上高(千円)	会員数(人)	客単価(円)	売上高(千円)	会員数(人)	客単価(円)	売上高(千円)	会員数(人)	客単価(円)																																																																																																																																		
1～3月	23,161	2,935	7,891	25,118	2,983	8,444	25,136	2,938	8,555																																																																																																																																		
4～6月	23,937	3,005	7,966	25,361	3,030	8,370	25,073	2,958	8,476																																																																																																																																		
7～9月	24,985	3,075	8,125	26,090	3,091	8,441	25,219	2,957	8,529																																																																																																																																		
10～12月	24,512	3,016	8,127	25,476	2,958	8,613	24,460	2,819	8,677																																																																																																																																		

項 目		図表・参考資料																																																																																																																																																										
II 需要動向	<p>(4) その他</p> <p>クラブを選んだ理由としては、「通いやすい場所にある」が最も多い。(黒字店では特に足元からの参加率が高い傾向がある。)続いて「入会金・月会費が安い」が続く。この2つの理由が他の理由より圧倒的に多い。</p> <p>年齢、性別を問わず低体力者、疲労者、ストレスを抱える人が増えている。40～74歳では男性で2人に1人、女性で5人に1人がメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)が疑われるか、または予備軍に入っていると推定(厚労省調べ)されている。40歳以上はもちろん、20～30歳代でもダイエット・メタボ対策への関心は高くなっている。男性はジムでパワーアップ、女性はいろいろ(好みの)アイテムでリフレッシュしたいと考える傾向が強い。</p> <p>政令指定都市別に参加率(2002年)を見ると、高い都市は東京23区(5.86%)、千葉市(5.67%)、さいたま市(5.42%)、川崎市(5.09%)の順となっている。これらに加え最近では中京地区も急速に参加率を伸ばしている。</p> <p>欧米先進国の参加率と比べると日本の参加率は未だに低水準である。</p> <div data-bbox="533 534 1272 598" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>スポーツクラブに通っているのはなぜですか。(複数回答) 現在スポーツクラブに通っている人 N=495</p> <table border="1"> <caption>スポーツクラブに通っているのはなぜですか。(複数回答)</caption> <thead> <tr><th>理由</th><th>割合</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>運動不足の解消のため</td><td>96</td></tr> <tr><td>健康の維持・目標のため</td><td>76.4</td></tr> <tr><td>体力の向上・維持のため</td><td>74.7</td></tr> <tr><td>気分転換・ストレス解消になるから</td><td>62.8</td></tr> <tr><td>ダイエット・メタボリックシンドローム対策で</td><td>45.0</td></tr> <tr><td>仲間を認めるため</td><td>41.6</td></tr> <tr><td>1人では運動が足りないから</td><td>37.2</td></tr> <tr><td>専門的な設備が整っているから</td><td>13.7</td></tr> <tr><td>専門的な設備が整っているから</td><td>7.5</td></tr> <tr><td>会員同士・友人との交流</td><td>6.5</td></tr> <tr><td>自分に合ったプログラムを種んでもらえるから</td><td>5.9</td></tr> <tr><td>友人・知人に誘われたから</td><td>4.6</td></tr> <tr><td>その他</td><td>2.4</td></tr> <tr><td>とくにない</td><td>0.6</td></tr> </tbody> </table> </div> <div data-bbox="555 957 1198 1021" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>そのスポーツクラブを選んだ決め手を教えてください。(複数回答) 現在スポーツクラブに通っている人 N=495</p> <table border="1"> <caption>そのスポーツクラブを選んだ決め手を教えてください。(複数回答)</caption> <thead> <tr><th>理由</th><th>割合</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>通いやすい場所にある</td><td>96</td></tr> <tr><td>入会金・月会費が安い</td><td>65.5</td></tr> <tr><td>施設がきれい・広い</td><td>35.4</td></tr> <tr><td>知人・友人が通っている</td><td>21.6</td></tr> <tr><td>営業時間(夜遅くまでやっているなど)</td><td>17.6</td></tr> <tr><td>雰囲気が良い</td><td>17.6</td></tr> <tr><td>トレーニング機器が充実している</td><td>14.7</td></tr> <tr><td>お風呂・サウナが良い</td><td>12.5</td></tr> <tr><td>スタッフ・インストラクターが良い</td><td>11.5</td></tr> <tr><td>レッスンプランが良い(時間割き等)</td><td>9.1</td></tr> <tr><td>取組スポーツが充実している</td><td>8.5</td></tr> <tr><td>評判が良い</td><td>7.1</td></tr> <tr><td>プログラム・トレーニングメニューが良い</td><td>6.5</td></tr> <tr><td>法人会費である(会社で加入している)</td><td>6.3</td></tr> <tr><td>大手・有名である</td><td>6.1</td></tr> <tr><td>同チェーンの他店舗も利用できる</td><td>4.6</td></tr> <tr><td>エステ・マッサージなどの施設が良い</td><td>2.8</td></tr> <tr><td>ショップでの商品が豊富</td><td>0.6</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0.4</td></tr> <tr><td>とくにない</td><td>5.1</td></tr> <tr><td>とくにない</td><td>2.0</td></tr> </tbody> </table> </div>	理由	割合	運動不足の解消のため	96	健康の維持・目標のため	76.4	体力の向上・維持のため	74.7	気分転換・ストレス解消になるから	62.8	ダイエット・メタボリックシンドローム対策で	45.0	仲間を認めるため	41.6	1人では運動が足りないから	37.2	専門的な設備が整っているから	13.7	専門的な設備が整っているから	7.5	会員同士・友人との交流	6.5	自分に合ったプログラムを種んでもらえるから	5.9	友人・知人に誘われたから	4.6	その他	2.4	とくにない	0.6	理由	割合	通いやすい場所にある	96	入会金・月会費が安い	65.5	施設がきれい・広い	35.4	知人・友人が通っている	21.6	営業時間(夜遅くまでやっているなど)	17.6	雰囲気が良い	17.6	トレーニング機器が充実している	14.7	お風呂・サウナが良い	12.5	スタッフ・インストラクターが良い	11.5	レッスンプランが良い(時間割き等)	9.1	取組スポーツが充実している	8.5	評判が良い	7.1	プログラム・トレーニングメニューが良い	6.5	法人会費である(会社で加入している)	6.3	大手・有名である	6.1	同チェーンの他店舗も利用できる	4.6	エステ・マッサージなどの施設が良い	2.8	ショップでの商品が豊富	0.6	その他	0.4	とくにない	5.1	とくにない	2.0	<div data-bbox="1388 183 2060 247" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>スポーツクラブでよく行っているものは何ですか。(複数回答) 現在スポーツクラブに通っている人 N=495</p> <table border="1"> <caption>スポーツクラブでよく行っているものは何ですか。(複数回答)</caption> <thead> <tr><th>活動</th><th>割合</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>ジム・トレーニングマシン</td><td>96</td></tr> <tr><td>ランニング・ウォーキングマシン</td><td>65.1</td></tr> <tr><td>スイミング</td><td>45.7</td></tr> <tr><td>お風呂・サウナ</td><td>37.8</td></tr> <tr><td>ダンス・エアロビクス</td><td>36.4</td></tr> <tr><td>ストレッチ・リラクゼーション</td><td>18.8</td></tr> <tr><td>アクアビクス・水中ウォーキング</td><td>17.6</td></tr> <tr><td>ヨガ</td><td>15.8</td></tr> <tr><td>ダイエットマシン</td><td>14.9</td></tr> <tr><td>ピラティス</td><td>9.5</td></tr> <tr><td>相撲技系(ボクササイズなど)</td><td>7.9</td></tr> <tr><td>スカッシュ・テニス</td><td>6.1</td></tr> <tr><td>マッサージ・エステ</td><td>4.4</td></tr> <tr><td>スクール・レッスン受講</td><td>4.0</td></tr> <tr><td>加圧トレーニング</td><td>3.4</td></tr> <tr><td>ゴルフ</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>カフェ・レストラン</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>ショップでの商品購入</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>接骨院・治療院</td><td>2.8</td></tr> <tr><td>その他</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>とくにない</td><td>5.5</td></tr> <tr><td>とくにない</td><td>0.2</td></tr> </tbody> </table> </div> <div data-bbox="1310 933 2060 997" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>なぜ、スポーツクラブ・フィットネスクラブを利用しなくなったのですか。(複数回答) 過去スポーツクラブに通っていたが現在は利用していない人 N=2127</p> <table border="1"> <caption>なぜ、スポーツクラブ・フィットネスクラブを利用しなくなったのですか。(複数回答)</caption> <thead> <tr><th>理由</th><th>割合</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>時間が合わなかった・時間が無かった</td><td>96</td></tr> <tr><td>環境の実化により(引越しや子育てなど)</td><td>38.9</td></tr> <tr><td>飽きた・面倒になった</td><td>26.2</td></tr> <tr><td>遠い・場所が不便だった</td><td>24.8</td></tr> <tr><td>1人では続かなかった</td><td>18.3</td></tr> <tr><td>お金が続かなかった</td><td>18.1</td></tr> <tr><td>効果が出なかった</td><td>15.1</td></tr> <tr><td>混んでいた・予約が取れなかった</td><td>7.4</td></tr> <tr><td>仲間を継続した</td><td>5.5</td></tr> <tr><td>スタッフ・インストラクターの対応が悪くなった</td><td>3.6</td></tr> <tr><td>目標を達成した</td><td>2.6</td></tr> <tr><td>レッスン・トレーニングメニューが悪くなった・きつかった</td><td>2.1</td></tr> <tr><td>人間関係のトラブルなど</td><td>2.1</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0.8</td></tr> <tr><td>とくにない/覚えていない</td><td>6.3</td></tr> <tr><td>とくにない/覚えていない</td><td>2.7</td></tr> </tbody> </table> </div>	活動	割合	ジム・トレーニングマシン	96	ランニング・ウォーキングマシン	65.1	スイミング	45.7	お風呂・サウナ	37.8	ダンス・エアロビクス	36.4	ストレッチ・リラクゼーション	18.8	アクアビクス・水中ウォーキング	17.6	ヨガ	15.8	ダイエットマシン	14.9	ピラティス	9.5	相撲技系(ボクササイズなど)	7.9	スカッシュ・テニス	6.1	マッサージ・エステ	4.4	スクール・レッスン受講	4.0	加圧トレーニング	3.4	ゴルフ	3.0	カフェ・レストラン	3.0	ショップでの商品購入	3.0	接骨院・治療院	2.8	その他	1.0	とくにない	5.5	とくにない	0.2	理由	割合	時間が合わなかった・時間が無かった	96	環境の実化により(引越しや子育てなど)	38.9	飽きた・面倒になった	26.2	遠い・場所が不便だった	24.8	1人では続かなかった	18.3	お金が続かなかった	18.1	効果が出なかった	15.1	混んでいた・予約が取れなかった	7.4	仲間を継続した	5.5	スタッフ・インストラクターの対応が悪くなった	3.6	目標を達成した	2.6	レッスン・トレーニングメニューが悪くなった・きつかった	2.1	人間関係のトラブルなど	2.1	その他	0.8	とくにない/覚えていない	6.3	とくにない/覚えていない	2.7
理由	割合																																																																																																																																																											
運動不足の解消のため	96																																																																																																																																																											
健康の維持・目標のため	76.4																																																																																																																																																											
体力の向上・維持のため	74.7																																																																																																																																																											
気分転換・ストレス解消になるから	62.8																																																																																																																																																											
ダイエット・メタボリックシンドローム対策で	45.0																																																																																																																																																											
仲間を認めるため	41.6																																																																																																																																																											
1人では運動が足りないから	37.2																																																																																																																																																											
専門的な設備が整っているから	13.7																																																																																																																																																											
専門的な設備が整っているから	7.5																																																																																																																																																											
会員同士・友人との交流	6.5																																																																																																																																																											
自分に合ったプログラムを種んでもらえるから	5.9																																																																																																																																																											
友人・知人に誘われたから	4.6																																																																																																																																																											
その他	2.4																																																																																																																																																											
とくにない	0.6																																																																																																																																																											
理由	割合																																																																																																																																																											
通いやすい場所にある	96																																																																																																																																																											
入会金・月会費が安い	65.5																																																																																																																																																											
施設がきれい・広い	35.4																																																																																																																																																											
知人・友人が通っている	21.6																																																																																																																																																											
営業時間(夜遅くまでやっているなど)	17.6																																																																																																																																																											
雰囲気が良い	17.6																																																																																																																																																											
トレーニング機器が充実している	14.7																																																																																																																																																											
お風呂・サウナが良い	12.5																																																																																																																																																											
スタッフ・インストラクターが良い	11.5																																																																																																																																																											
レッスンプランが良い(時間割き等)	9.1																																																																																																																																																											
取組スポーツが充実している	8.5																																																																																																																																																											
評判が良い	7.1																																																																																																																																																											
プログラム・トレーニングメニューが良い	6.5																																																																																																																																																											
法人会費である(会社で加入している)	6.3																																																																																																																																																											
大手・有名である	6.1																																																																																																																																																											
同チェーンの他店舗も利用できる	4.6																																																																																																																																																											
エステ・マッサージなどの施設が良い	2.8																																																																																																																																																											
ショップでの商品が豊富	0.6																																																																																																																																																											
その他	0.4																																																																																																																																																											
とくにない	5.1																																																																																																																																																											
とくにない	2.0																																																																																																																																																											
活動	割合																																																																																																																																																											
ジム・トレーニングマシン	96																																																																																																																																																											
ランニング・ウォーキングマシン	65.1																																																																																																																																																											
スイミング	45.7																																																																																																																																																											
お風呂・サウナ	37.8																																																																																																																																																											
ダンス・エアロビクス	36.4																																																																																																																																																											
ストレッチ・リラクゼーション	18.8																																																																																																																																																											
アクアビクス・水中ウォーキング	17.6																																																																																																																																																											
ヨガ	15.8																																																																																																																																																											
ダイエットマシン	14.9																																																																																																																																																											
ピラティス	9.5																																																																																																																																																											
相撲技系(ボクササイズなど)	7.9																																																																																																																																																											
スカッシュ・テニス	6.1																																																																																																																																																											
マッサージ・エステ	4.4																																																																																																																																																											
スクール・レッスン受講	4.0																																																																																																																																																											
加圧トレーニング	3.4																																																																																																																																																											
ゴルフ	3.0																																																																																																																																																											
カフェ・レストラン	3.0																																																																																																																																																											
ショップでの商品購入	3.0																																																																																																																																																											
接骨院・治療院	2.8																																																																																																																																																											
その他	1.0																																																																																																																																																											
とくにない	5.5																																																																																																																																																											
とくにない	0.2																																																																																																																																																											
理由	割合																																																																																																																																																											
時間が合わなかった・時間が無かった	96																																																																																																																																																											
環境の実化により(引越しや子育てなど)	38.9																																																																																																																																																											
飽きた・面倒になった	26.2																																																																																																																																																											
遠い・場所が不便だった	24.8																																																																																																																																																											
1人では続かなかった	18.3																																																																																																																																																											
お金が続かなかった	18.1																																																																																																																																																											
効果が出なかった	15.1																																																																																																																																																											
混んでいた・予約が取れなかった	7.4																																																																																																																																																											
仲間を継続した	5.5																																																																																																																																																											
スタッフ・インストラクターの対応が悪くなった	3.6																																																																																																																																																											
目標を達成した	2.6																																																																																																																																																											
レッスン・トレーニングメニューが悪くなった・きつかった	2.1																																																																																																																																																											
人間関係のトラブルなど	2.1																																																																																																																																																											
その他	0.8																																																																																																																																																											
とくにない/覚えていない	6.3																																																																																																																																																											
とくにない/覚えていない	2.7																																																																																																																																																											

項 目	内 容	図 表 ・ 参 考 資 料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
<p>III 経営動向</p>	<p>(1)収支状況</p> <p>客単価はやや上向いているが、フィットネス部門の会員数が落ちているため、同期して売上高も減少している。 水道光熱費をはじめとしたコストが増加してきている影響もあり、利益が大幅に落ちてきている。 中高年層のフィットネス需要、こどもを中心とした各種スクールへの需要は根強く、これが収益を下支えている。 息切れ感から閉鎖・撤退を考える企業も出てきている。</p> <p>(2)設備投資動向</p> <p>新規クラブは大型化または専門化の傾向がある。 リノベーション、または移転新設する企業が増えている。 測定器、検査器を導入するクラブが増えている。(例、体組成・骨密度・姿勢など) カーディオ(心肺持久系)エリア、特にランニングマシンの拡充が進んでいる。 マッサージールーム、整骨院、エステティックルーム、デイスパなどを付設するクラブが増えている。 ラウンジが見直されつつある。インターネット接続のPCを置いたり、オリジナルプロテインなどを揃えるクラブもある。またコミュニケーションスペースとして活用しようとしているクラブもある。 プロショップを縮小または廃止するクラブが出てきている。 グループエクササイズを行う場所が複数化、大型化している。新規店の中には第1スタジオをアリーナとして設計するところもある。 パーソナルTVやデジタルポスターなど、AV機器を採り入れるクラブが増えている。 アロマを採り入れるクラブが増えている。 「水」に気を使うクラブが増えている。(プールのろ過や軟水の使用など) プールの昇温や夏場のプールの温度上昇に効果的なヒートポンプチャラーや、シャワー等給湯部分の効率向上に効果的なエコユートなどを採用するクラブが増えてきている。 IT関連の投資が多く見られる。会員管理ソフト、ナレッジマネジメント、自社HPの作成またはリメイク、Webからの入会(予約)受付、携帯電話の活用、セキュリティ対策などである。 ほとんどのクラブがAEDを設置するようになった。実際にそれを使用して人命を救助した例もでてきている。 専門サービスなどをアウトソーシングする動きも見られるようになってきた。</p> <p>(3)経営上の問題点と対策の方向</p> <p>将来の成長に備え、新規出店と既存店のリノベーション、スクラップ、運営体制の再構築をバランスよく進め、企業インフラを整えることが求められている。 既存店の新規入会者の獲得が大きな課題と認識されている。 従来型のマーケティングから、高度化してきている。 クラブ毎にコンセプト、ターゲット、ポジショニングを見直し、リ・マーケティングして集客力をつけ、収益性を確保する動きが見られる。 施設の老朽化や施設管理コストの上昇など施設絡みの問題を抱える企業が多く見られる。 スタッフ・トレーナー・インストラクターの採用や育成などに関する問題意識が高くなってきている。 建築費が高騰している。賃料水準が上昇している。そのため損益分岐会員数が坪あたり3名以上と高くなっている新規店も出てきている。 出店競争が激しくなっている。 都市部においては出店しやすい小規模な新業態を開発する動きやそれに対抗する動きが顕著になってきた。 若年層のライフスタイル・購買行動の変化に対応した新しいプロモーション策や利用形態(料金システムなどを含む)が模索されている。 会員マナーの良化を課題と考えるクラブが多くなっている。 都心部のクラブを中心に盗難対策や情報漏洩対策が強化されている。</p> <p>(4)その他</p> <p>タオルやマイロッカーのレンタルなど、会費外収入(付帯収入)を高めようとする動きがうかがえる。 大手企業を中心に積極的にスクラップ&amp;ビルドが進められている。</p>	<p>収支バランスの推移</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>2003年度</th> <th>2005年度</th> <th>2007年度</th> <th>N数</th> </tr> <tr> <td>赤字</td> <td>26.2%</td> <td>19.6%</td> <td>-</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>トントン</td> <td>24.2%</td> <td>31.4%</td> <td>-</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>黒字</td> <td>49.4%</td> <td>49.0%</td> <td>-</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>-</td> <td>153</td> </tr> </table> <p>* 出典「フィットネス産業基礎データ資料2003」、フィットネス産業協会基礎データ2005(共)にFIA)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>会社名</th> <th>H15('03)年度</th> <th>H16('04)年度</th> <th>H17('05)年度</th> <th>H18('06)年度</th> <th>H19('07)年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コナミスポーツ</td> <td>売上高(億円) 775.11</td> <td>780.26</td> <td>812.09</td> <td>885</td> <td>865</td> </tr> <tr> <td></td> <td>経常利益(億円) 47.71</td> <td>40.03</td> <td>171</td> <td>75</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td></td> <td>店舗数(ヶ所) 240(32)</td> <td>233(28)</td> <td>276(67)</td> <td>312(104)</td> <td>332(110)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>会員数 個人 61.7</td> <td>61.2</td> <td>96</td> <td>99</td> <td>97.8</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(万人) スクール 22.7</td> <td>21.7</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>(決算期3月)</td> <td>正社員数(人) 1,245</td> <td>1,378</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>セントラルスポーツ</td> <td>売上高(億円) 380.14</td> <td>410.16</td> <td>425.32</td> <td>444.70</td> <td>457.58</td> </tr> <tr> <td></td> <td>経常利益(億円) 16.60</td> <td>22.68</td> <td>28.69</td> <td>28.27</td> <td>11.52</td> </tr> <tr> <td></td> <td>店舗数(ヶ所) 156(57)</td> <td>157(55)</td> <td>157(53)</td> <td>151(51)</td> <td>161(55)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>会員数 個人 26.9</td> <td>29</td> <td>28.7</td> <td>29</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(万人) スクール 11.0</td> <td>11.3</td> <td>11.6</td> <td>12</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>(決算期3月)</td> <td>正社員数(人) 889</td> <td>944</td> <td>973</td> <td>1,008</td> <td>1,059</td> </tr> <tr> <td>ルネサンス</td> <td>売上高(億円) 236.03</td> <td>261.64</td> <td>287.83</td> <td>313.44</td> <td>329.06</td> </tr> <tr> <td></td> <td>経常利益(億円) 18.66</td> <td>21.62</td> <td>24.69</td> <td>13.31</td> <td>6.26</td> </tr> <tr> <td></td> <td>店舗数(ヶ所) 72(5)</td> <td>77(5)</td> <td>81(5)</td> <td>90(6)</td> <td>95(7)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>会員数 個人 14.5</td> <td>15.7</td> <td>16.7</td> <td>17.4</td> <td>17.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(万人) スクール 7.7</td> <td>9.2</td> <td>9.7</td> <td>10.9</td> <td>11.5</td> </tr> <tr> <td>(決算期3月)</td> <td>正社員数(人) 385</td> <td>421</td> <td>424</td> <td>536</td> <td>521</td> </tr> <tr> <td>ティップネス</td> <td>売上高(億円) 215.1</td> <td>234.4</td> <td>262.52</td> <td>306.19</td> <td>321.45</td> </tr> <tr> <td></td> <td>経常利益(億円) N/A</td> <td>N/A</td> <td>18.00</td> <td>24.00</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td></td> <td>店舗数(ヶ所) 34</td> <td>37</td> <td>45</td> <td>50</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td></td> <td>会員数 個人 13.8</td> <td>14.7</td> <td>17.3</td> <td>20.3</td> <td>21.9</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(万人) スクール N/A</td> <td>N/A</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>(決算期12月)</td> <td>正社員数(人) N/A</td> <td>N/A</td> <td>N/A</td> <td>N/A</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>メガロス</td> <td>売上高(億円) 84.39</td> <td>96.75</td> <td>119.92</td> <td>126.89</td> <td>128.23</td> </tr> <tr> <td></td> <td>経常利益(億円) 6.55</td> <td>6.26</td> <td>7.98</td> <td>8.66</td> <td>10.04</td> </tr> <tr> <td></td> <td>店舗数(ヶ所) 11</td> <td>13</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td></td> <td>会員数 個人 6</td> <td>7</td> <td>8.4</td> <td>8.5</td> <td>8.8</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(万人) スクール 2.3</td> <td>2.5</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>(決算期12月)</td> <td>正社員数(人) N/A</td> <td>N/A</td> <td>N/A</td> <td>N/A</td> <td>N/A</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 表中店舗数の項の括弧内は運営受託店舗数 * コナミのH17(05)年度は健康サービス事業としてのセグメント情報で経常利益の項目は営業利益、有形固定資産の前倒し償却を実施している。</p> <p>上場3社の既存店会員数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">セントラルスポーツ</th> <th colspan="2">対06年3月末(07年3月末)</th> <th colspan="2">対07年3月末(08年3月末)</th> </tr> <tr> <th>フィットネス</th> <th>スクール</th> <th>期末在籍者数</th> <th>売上高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数</td> <td>-1.3%</td> <td>-</td> <td>-2.6%</td> <td>-2.7%</td> </tr> <tr> <td>売上高</td> <td>2.7%</td> <td>-4.5%</td> <td>-0.3%</td> <td>-3.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>ルネサンス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ルネサンス</th> <th colspan="2">対06年3月末(07年3月末)</th> <th colspan="2">対07年3月末(08年3月末)</th> </tr> <tr> <th>フィットネス</th> <th>スクール</th> <th>期末在籍者数</th> <th>売上高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-1.8%</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>売上高</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>7.0%</td> <td>-0.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>メガロス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">メガロス</th> <th colspan="2">対06年3月末(07年3月末)</th> <th colspan="2">対07年3月末(08年3月末)</th> </tr> <tr> <th>フィットネス</th> <th>スクール</th> <th>期末在籍者数</th> <th>売上高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>売上高</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>上場2社の月会費単価前年比(全社)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">セントラルスポーツ</th> <th colspan="2">対06年3月末(07年3月末)</th> <th colspan="2">対07年3月末(08年3月末)</th> </tr> <tr> <th>フィットネス</th> <th>スクール</th> <th>月会費単価</th> <th>月会費単価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月会費単価</td> <td>1.9%</td> <td>0.9%</td> <td>0.6%</td> <td>1.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>メガロス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">メガロス</th> <th colspan="2">対06年3月末(07年3月末)</th> <th colspan="2">対07年3月末(08年3月末)</th> </tr> <tr> <th>フィットネス</th> <th>スクール</th> <th>月会費単価</th> <th>月会費単価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月会費単価</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1.9%</td> <td>-0.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>近年の開業タイプ別施設数 (単位:軒)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成14年</th> <th>平成15年</th> <th>平成16年</th> <th>平成17年</th> <th>平成18年</th> <th>平成19年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規開業</td> <td>54</td> <td>41</td> <td>61</td> <td>106</td> <td>499</td> <td>512</td> </tr> <tr> <td>移転新設後の開業</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>業態転換</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>継承後の再開業</td> <td>98</td> <td>29</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>9</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>* フィットネスビジネス編集部調べ。表中平成12年の「業態転換」による開業1軒は「継承」の中にも含まれている。PFI、公共施設の運営受託物件は除外している。</p> <p>近年の閉鎖施設数 (単位:軒)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成13年</th> <th>平成14年</th> <th>平成15年</th> <th>平成16年</th> <th>平成17年</th> <th>平成18年</th> <th>平成19年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>閉鎖施設数</td> <td>1</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>12</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>* フィットネスビジネス編集部調べ。</p>		2003年度	2005年度	2007年度	N数	赤字	26.2%	19.6%	-	30	トントン	24.2%	31.4%	-	48	黒字	49.4%	49.0%	-	75	合計	100.0%	100.0%	-	153	会社名	H15('03)年度	H16('04)年度	H17('05)年度	H18('06)年度	H19('07)年度	コナミスポーツ	売上高(億円) 775.11	780.26	812.09	885	865		経常利益(億円) 47.71	40.03	171	75	53		店舗数(ヶ所) 240(32)	233(28)	276(67)	312(104)	332(110)		会員数 個人 61.7	61.2	96	99	97.8		(万人) スクール 22.7	21.7	-	-	-	(決算期3月)	正社員数(人) 1,245	1,378	-	-	-	セントラルスポーツ	売上高(億円) 380.14	410.16	425.32	444.70	457.58		経常利益(億円) 16.60	22.68	28.69	28.27	11.52		店舗数(ヶ所) 156(57)	157(55)	157(53)	151(51)	161(55)		会員数 個人 26.9	29	28.7	29	-		(万人) スクール 11.0	11.3	11.6	12	-	(決算期3月)	正社員数(人) 889	944	973	1,008	1,059	ルネサンス	売上高(億円) 236.03	261.64	287.83	313.44	329.06		経常利益(億円) 18.66	21.62	24.69	13.31	6.26		店舗数(ヶ所) 72(5)	77(5)	81(5)	90(6)	95(7)		会員数 個人 14.5	15.7	16.7	17.4	17.5		(万人) スクール 7.7	9.2	9.7	10.9	11.5	(決算期3月)	正社員数(人) 385	421	424	536	521	ティップネス	売上高(億円) 215.1	234.4	262.52	306.19	321.45		経常利益(億円) N/A	N/A	18.00	24.00	-		店舗数(ヶ所) 34	37	45	50	56		会員数 個人 13.8	14.7	17.3	20.3	21.9		(万人) スクール N/A	N/A	-	-	-	(決算期12月)	正社員数(人) N/A	N/A	N/A	N/A	-	メガロス	売上高(億円) 84.39	96.75	119.92	126.89	128.23		経常利益(億円) 6.55	6.26	7.98	8.66	10.04		店舗数(ヶ所) 11	13	17	18	19		会員数 個人 6	7	8.4	8.5	8.8		(万人) スクール 2.3	2.5	3	3	3.2	(決算期12月)	正社員数(人) N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	セントラルスポーツ	対06年3月末(07年3月末)		対07年3月末(08年3月末)		フィットネス	スクール	期末在籍者数	売上高	会員数	-1.3%	-	-2.6%	-2.7%	売上高	2.7%	-4.5%	-0.3%	-3.0%	ルネサンス	対06年3月末(07年3月末)		対07年3月末(08年3月末)		フィットネス	スクール	期末在籍者数	売上高	会員数	-	-	-1.8%	-	売上高	-	-	7.0%	-0.8%	メガロス	対06年3月末(07年3月末)		対07年3月末(08年3月末)		フィットネス	スクール	期末在籍者数	売上高	会員数	-	-	-	-	売上高	-	-	-	-	セントラルスポーツ	対06年3月末(07年3月末)		対07年3月末(08年3月末)		フィットネス	スクール	月会費単価	月会費単価	月会費単価	1.9%	0.9%	0.6%	1.1%	メガロス	対06年3月末(07年3月末)		対07年3月末(08年3月末)		フィットネス	スクール	月会費単価	月会費単価	月会費単価	-	-	1.9%	-0.4%		平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	新規開業	54	41	61	106	499	512	移転新設後の開業	4	5	1	5	8	1	業態転換	2	1	1	0	-	-	継承後の再開業	98	29	8	3	9	5		平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	閉鎖施設数	1	13	14	12	8	7	13
	2003年度	2005年度	2007年度	N数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
赤字	26.2%	19.6%	-	30																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
トントン	24.2%	31.4%	-	48																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
黒字	49.4%	49.0%	-	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
合計	100.0%	100.0%	-	153																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
会社名	H15('03)年度	H16('04)年度	H17('05)年度	H18('06)年度	H19('07)年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
コナミスポーツ	売上高(億円) 775.11	780.26	812.09	885	865																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	経常利益(億円) 47.71	40.03	171	75	53																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	店舗数(ヶ所) 240(32)	233(28)	276(67)	312(104)	332(110)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	会員数 個人 61.7	61.2	96	99	97.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	(万人) スクール 22.7	21.7	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
(決算期3月)	正社員数(人) 1,245	1,378	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
セントラルスポーツ	売上高(億円) 380.14	410.16	425.32	444.70	457.58																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	経常利益(億円) 16.60	22.68	28.69	28.27	11.52																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	店舗数(ヶ所) 156(57)	157(55)	157(53)	151(51)	161(55)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	会員数 個人 26.9	29	28.7	29	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	(万人) スクール 11.0	11.3	11.6	12	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
(決算期3月)	正社員数(人) 889	944	973	1,008	1,059																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ルネサンス	売上高(億円) 236.03	261.64	287.83	313.44	329.06																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	経常利益(億円) 18.66	21.62	24.69	13.31	6.26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	店舗数(ヶ所) 72(5)	77(5)	81(5)	90(6)	95(7)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	会員数 個人 14.5	15.7	16.7	17.4	17.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	(万人) スクール 7.7	9.2	9.7	10.9	11.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
(決算期3月)	正社員数(人) 385	421	424	536	521																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ティップネス	売上高(億円) 215.1	234.4	262.52	306.19	321.45																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	経常利益(億円) N/A	N/A	18.00	24.00	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	店舗数(ヶ所) 34	37	45	50	56																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	会員数 個人 13.8	14.7	17.3	20.3	21.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	(万人) スクール N/A	N/A	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
(決算期12月)	正社員数(人) N/A	N/A	N/A	N/A	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
メガロス	売上高(億円) 84.39	96.75	119.92	126.89	128.23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	経常利益(億円) 6.55	6.26	7.98	8.66	10.04																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	店舗数(ヶ所) 11	13	17	18	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	会員数 個人 6	7	8.4	8.5	8.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	(万人) スクール 2.3	2.5	3	3	3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
(決算期12月)	正社員数(人) N/A	N/A	N/A	N/A	N/A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
セントラルスポーツ	対06年3月末(07年3月末)		対07年3月末(08年3月末)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	フィットネス	スクール	期末在籍者数	売上高																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
会員数	-1.3%	-	-2.6%	-2.7%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
売上高	2.7%	-4.5%	-0.3%	-3.0%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
ルネサンス	対06年3月末(07年3月末)		対07年3月末(08年3月末)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	フィットネス	スクール	期末在籍者数	売上高																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
会員数	-	-	-1.8%	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
売上高	-	-	7.0%	-0.8%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
メガロス	対06年3月末(07年3月末)		対07年3月末(08年3月末)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	フィットネス	スクール	期末在籍者数	売上高																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
会員数	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
売上高	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
セントラルスポーツ	対06年3月末(07年3月末)		対07年3月末(08年3月末)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	フィットネス	スクール	月会費単価	月会費単価																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
月会費単価	1.9%	0.9%	0.6%	1.1%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
メガロス	対06年3月末(07年3月末)		対07年3月末(08年3月末)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	フィットネス	スクール	月会費単価	月会費単価																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
月会費単価	-	-	1.9%	-0.4%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
新規開業	54	41	61	106	499	512																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
移転新設後の開業	4	5	1	5	8	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
業態転換	2	1	1	0	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
継承後の再開業	98	29	8	3	9	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
閉鎖施設数	1	13	14	12	8	7	13																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

項 目		図 表 ・ 参 考 資 料														
III 経営動向	<p style="text-align: center;">フィットネスクラブ売上ランキング (日経MJ「第24回サービス業総合調査」スポーツ施設部門「レジャー白書2007」の資料をフィットネスビジネス編集部が改変)</p>															
	(単位 百万円)															
			2000		2001		2002		2003		2004		2005		2006	
	総合スポーツ施設		売上高	順位	売上高	順位										
	1	コナミススポーツ&ライフ	54,068	1	57,486	1	66,682	1	76,484	1	78,026	1	81,209	1	88,459	1
	2	セントラルスポーツ	31,313	2	32,626	2	32,881	2	35,341	2	38,723	2	41,732	2	43,615	2
	3	ルネサンス	15,461	3	18,617	3	20,995	3	23,603	3	26,164	3	28,782	3	31,344	3
	4	ティップネス	12,256	5	17,343	4	19,946	4	20,759	4	21,560	4	25,148	4	30,619	4
	5	メガロス	3,069	14	4,526	11	7,373	7	8,440	7	9,674	6	11,993	5	12,689	5
	6	オージー・スポーツ(コパ)	4,718	10	4,715	8	6,404	8	7,833	8	7,686	8	9,391	7	12,050	6
	7	日本体育施設運営(NAS)	11,966	6	11,074	5	10,732	5	10,432	5	10,455	5	10,279	6	10,632	7
	8	東急スポーツオアシス	9,243	7	9,360	6	7,834	6	8,455	6	8,971	7	9,106	8	10,107	8
	9	アクトス					3,985	13	4,924	10	5,527	10	6,552	10	7,067	9
	10	ジェイエスエス	6,502	8	6,169	7	5,033	9			6,685	9	6,685	9	6,818	10
	上位10社売上高合計		164,191		166,524		182,757		201,248		213,471		230,877		253,400	
	上位10社シェア		44.98%		45.62%		51.05%		54.69%		56.18%		57.43%		59.34%	
	11	東祥(ホリディススポーツクラブ)	408	64	679	52	977	37	1,890	20	2,755	19	4,369	13	6,341	11
	12	スポーツブレックス・ジャパン			2,091	19	2,793	16	3,655	11	4,590	12	5,312	11	5,859	12
	13	ザ・ビッグスポーツ	4,416	12	4,597	10	4,733	11	4,977	9	4,995	11	4,728	12	5,619	13
	14	JR東日本スポーツ(ジェクサー)	1,412	27	1,464	29	1,653	25	2,445	17	2,607	20	3,840	16	4,870	14
15	THINKフィットネス(ゴールドジム)			921	40	1,350	30	2,088	18	2,846	18	3,607	17	4,415	15	
16	キッツウェルネス			2,680	13	3,170	14	3,645	12	3,780	13	4,000	15	4,300	16	
17	グンゼスポーツ	2,082	19	2,644	15	3,165	15	3,158	13	3,159	17	3,565	19	4,189	17	
18	文教センター(アスリエ)			2,040	20	2,705	18	3,086	14	3,266	15	4,206	14	4,086	18	
19	明治スポーツプラザ	1,186	31	1,225	31	1,219	30	1,230	25	3,280	14	3,586	18	4,006	19	
20	ワークアウトワールド・ジャパン							250	66	608	48	613	47	3,871	20	
フィットネスクラブ合計 ( )		365,000		365,000		358,000		368,000		380,000		402,000		427,000		
		スポーツクラブトリムを合併 2001年4月1日～2002年3月31日までの12ヶ月換算 レヴアンを合併 コナミオリピックスポーツクラブ・コナミススポーツプラザを合併 ハウススポーツを合併 明治アクアを子会社化														

項 目	内 容	図 表 ・ 参 考 資 料
<p>IV 事業環境の変化</p> <p>(1)新業態(市場)の登場とそれへの対応</p> <p>(2)技術環境の変化</p> <p>(3)業界が目すべき政策・法律動向のポイント、公的規制や税制上の問題点</p> <p>(4)その他</p>	<p>顧客のライフスタイル・購買行動の変化から様々な業態・価格帯のクラブが生まれている。女性専用小規模サーキットトレーニングジムやジム・スタジオ型あるいはスタジオ単体型などの小規模施設の出店は減速するものの、まだ続いている。しかしながら業績を落とし、撤退する店舗も出てきている。</p> <p>総合フィットネスクラブもエッジの効いた小規模施設の機能を取り込んできている。その他、「個別(個人)」、「子ども」にターゲットしたプログラム、「東洋系プログラム」、「リラクゼーション系プログラム」、女性にターゲットしたプログラムやスポーツ関連のプログラムなどが採り入れられてきている。</p> <p>来館者を増やしたり、見学者の入会獲得率を高めたり、既存会員の運動継続を促すために、測定器(例、インボディ、骨密度計、皮脂厚計、姿勢測定器など)を活用するクラブが増えている。</p> <p>サーキットトレーニングマシン、姿勢測定器、フリーモーション系ケーブルマシン、ジョーバ、振動マシン、マッサージチェアなどを導入するクラブが増えている。</p> <p>ユビキタス型のトレーニングシステムが開発されている。</p> <p>心肺持久力系マシンエリアへのTVモニター設置が標準化されつつある。1台1台にモニターを設置するクラブが増えている。TVモニターを使い様々な演出ができるようになってきている。</p> <p>デジタルポスターを導入するクラブが増えてきている。</p> <p>グループエクササイズプログラムの映像配信を手がける番組がでてきている。</p> <p>トレーニングマシンは、毎年バージョンアップされたり、新しい製品が開発されたりしている。マシンにTVモニターをつけたり、ゲーム性を採り入れたり、データをトラッキングできるようにしたり、マシンそのもののデザインを工夫したり、自分のi-podが使えるたり、マシンが身体の動きに合わせてようにアジャストされたりといったことなどである。</p> <p>個人情報保護対策として、システム整備やスタッフ教育など情報面のセキュリティ強化が図られている。</p> <p>備品等の電子購入システムを採り入れ、間接費削減を目指すクラブが出てきている。</p> <p>平成15年6月13日公布の「地方自治法の一部を改正する法律」で「指定管理者」制度が設けられ、「公の施設」の管理運営(一定の要件を設けての経営)が民間市場に開放されることになった。</p> <p>営業上重要な関係法規として消費者契約法、個人情報保護法がある。</p> <p>平成18年4月に介護制度が改正され、マシンを伴わずとも、また資格を持った指導者がいなくとも「運動器の機能向上」にあたることになった。また報酬体系が下方に見直された。平成20年4月からの医療制度改革により、医療保険者に特定健診と特定保健指導が義務付けられることになり、各社それへの対応を図っている。例えば、健康運動指導士の育成や病院・福利厚生施設との結びつきの強化、法人へのセールス等である。</p> <p>プロショップなどでの特典提供のためのポイント制を廃止する企業が出てきている。</p> <p>平成21年4月施行の省エネ法改正に備え、省エネ対策を図る企業が増えている。</p> <p>コラボレーション(協働)を活用する企業が目立ち始めた。</p> <p>サーキットライン、ホットスタジオを導入するクラブが増えている。</p> <p>エビデンスに基づき信頼されるインストラクションを提供しようというクラブが増えている。手段として大学教授や医師との関係を深めるクラブが増えている。</p> <p>アンカーアイテムを持つことにより、差別化しようというクラブが増えてきている。多いパターンとしては ジムの大型化、ウォーキング専用プールの設置、露天風呂や天然温泉の導入(* 温泉水を輸送するクラブもある)、アリーナの付設がある。</p> <p>ストレスフリー化 フリーチェイスロッカー、自動券売機の設置などが図られている。</p> <p>ロッカールームや通路を広めにとるところもある。</p> <p>高齢化の進行とともに中高年層の利用が進む一方、若年層対策が模索されている。</p> <p>介護予防や生活習慣病・メタボリック症候群対策などのプログラムが開発・提供されるようになってきている。ティップネスとオージースポーツのように協働してメタボ対策にあたる動きも出てきている。</p> <p>民間企業が指定管理者制度により受託した公共施設との間の競合・競争を不安視する企業がある。</p>	<p>サーキットトレーニングマシン</p>    <p>体組成測定器</p>    <p>フリーモーション</p> <p>AMT</p> <p>ジョーバ</p>    <p>ホットスタジオ</p> <p>アロマディフューザー</p> <p>姿勢測定器</p> <p>コラボレーション例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院・医師との連携</li> <li>・福利厚生代行企業との提携</li> <li>・プログラム開発者とのクラブ向け新プログラム開発</li> <li>・メーカー・サプライヤーとの製品・施設共同開発</li> <li>・スペシャリスト(大学教授・空間プロデューサーら)との協働</li> <li>・自治体・地域コミュニティなどとの企画推進</li> <li>・同業他社との共同企画・イベント開催</li> </ul>



項 目	内 容	図 表 ・ 参 考 資 料																																																																																																																																																																																
<p>V 経営戦略</p> <p>(5) 会員定着策</p> <p>(6) 2007年問題 (団塊世代定年) への対応</p> <p>(7) 高齢化市場への取り組み</p> <p>(8) 障害者・高齢者などを意識したバリアフリー対応</p> <p>(9) 雇用について</p>	<p>五感マーケティングを取り入れ、「エクスペリエンス」(経験価値)の高いクラブづくりを目指す企業が増えている。            基本的な策 クレンリネス、混雑緩和、挨拶励行などの徹底に努めている。            入会者に対するオリエンテーション受講率を管理指標(KPI)にするなどして入会当初からの接点を増やすことで定着促進を図ろうとしている。特に入会後の1ヶ月間、あるいは利用回数までのサポートを厚くするクラブが増えている。初期定着プログラムを仕掛けるクラブも増えている。            運動の「効果」を感じてもらえるように指導力を高めている。また顧客のニーズを満たす提案力を一人ひとりのインストラクターが身につけられるように教育にも力を入れてきている。カウンセリング(無料)を重視するクラブが増えている。            定着率は少しずつ向上している。入会率の低下や、会員の高齢化も一因である。</p> <p>40歳以上、とりわけ60歳以上の会員構成比が増えている。            温浴施設、マッサージ・エステ、カルチャー、アリーナ、旅行など、付帯アイテム・サービスを拡充する動きがある。こうしたアイテム・サービスの導入に伴い、客単価の向上を図るクラブが見られる。            生活習慣病あるいはメタボリック症候群の予防・改善プログラム、パーソナルトレーニング、ペアストレッチを導入するクラブが見られる。            中高年インストラクター・フロントスタッフを雇用する動きが見られる。            “ふうふの日”(夫婦合わせて100歳以上で1日無料体験可能)や、“ノルディックウォークプログラム”などを実施し、中高年の集客に結びつけているクラブがある。            シニア層だけが参加できるサークルを組織しているクラブがある。</p> <p>介護予防(介護予防に対応できるトレーナーの養成を含む)への取り組みは沈静化しつつある。            「ジョーバ」(松下電工)や振動マシンを導入するクラブが増えた。            温浴施設(温泉・露天など)を充実させるクラブが増えている。            福利厚生サービス会社と提携し、多様なサービスを提供しようとしている。            ツアー・イベントの実施に力を入れる会社が増えてきている。            会員のマスターズ大会出場をサポートするクラブ増えてきている。            (社)日本フィットネス産業協会が中心となり、例年「敬老の日」前後の期間に60歳以上の利用者への施設無料開放を実施し、高齢者への「フィットネス」の啓発に努めている。            高齢者獲得は経営的メリット 顧客生涯価値(LTV)が高い がある。</p> <p>高齢者の利用に配慮した施設づくりがなされるようになってきた。            障害者らに対して「施設開放日」を設けるクラブもある。</p> <p>雇用見通しのDI値はサービス業12業種の中で唯一平成15年(2003年)から、なんとかプラスを維持している。            優秀な人材が不足している。            パーソナルトレーナーの求人が増加している。            1施設あたりの人員構成を雇用形態別にみると、正社員数は変わらないが、指導員が減り、パート・アルバイトが増えている。パート・アルバイトの比率が増えている。しかし、絶対数は不足ぎみである。            ESの低さが問題視されている。            インストラクターの賃金他待遇を成果主義型に見直す動きがある。            業界内で雇用の流動化が起こりつつある。</p>	<p>フィットネスクラブの会員構成比の推移</p> <p>性別・年齢別構成比(2003年6月調査) 単位:%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>20歳未満</th> <th>20歳代</th> <th>30歳代</th> <th>40歳代</th> <th>50歳代</th> <th>60歳以上</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td>3.5</td> <td>7.4</td> <td>10.3</td> <td>7.7</td> <td>7.4</td> <td>6.9</td> <td>43.2</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>3.8</td> <td>10.2</td> <td>10.8</td> <td>10.3</td> <td>11.9</td> <td>9.7</td> <td>56.8</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7.3</td> <td>17.6</td> <td>21.1</td> <td>18</td> <td>19.3</td> <td>16.6</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 出典:『フィットネス産業基礎データ資料2003』(FIA)</p> <p>性別・年齢別構成比(2005年12月調査) 単位:%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>20歳未満</th> <th>20歳代</th> <th>30歳代</th> <th>40歳代</th> <th>50歳代</th> <th>60歳以上</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td>5.7</td> <td>6.2</td> <td>9.1</td> <td>8.2</td> <td>8.4</td> <td>9.4</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>4.7</td> <td>8</td> <td>9.1</td> <td>9.1</td> <td>11.5</td> <td>10.7</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10.4</td> <td>14.1</td> <td>18.2</td> <td>17.3</td> <td>19.9</td> <td>20.1</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 出典:『フィットネス産業基礎データ資料2005』(FIA)</p> <p>性別・年代別の月間平均退会率 (単位:%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>~29歳</th> <th>30~39歳</th> <th>40~49歳</th> <th>50~59歳</th> <th>60~69歳</th> <th>70歳~</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td>9.8</td> <td>7.5</td> <td>5.4</td> <td>4.5</td> <td>3.9</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>11.3</td> <td>7.9</td> <td>5.7</td> <td>5.3</td> <td>4</td> <td>2.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 出典:『フィットネス産業基礎データ資料2001』(FIA)。全体平均5.9%</p> <p>フィットネスクラブの雇用見通しの推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成17年</th> <th>平成18年</th> <th>平成18年</th> <th>平成18年</th> <th>平成18年</th> <th>平成19年</th> <th>平成19年</th> <th>平成19年</th> <th>平成19年</th> </tr> <tr> <th>12月調査</th> <th>3月調査</th> <th>6月調査</th> <th>9月調査</th> <th>12月調査</th> <th>3月調査</th> <th>6月調査</th> <th>9月調査</th> <th>12月調査</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19.4</td> <td>42.4</td> <td>29.1</td> <td>32.8</td> <td>19.3</td> <td>31.6</td> <td>11.5</td> <td>8.8</td> <td>5.2</td> </tr> <tr> <td>0.4</td> <td>22.3</td> <td>2.8</td> <td>1.0</td> <td>1.6</td> <td>5.5</td> <td>2.3</td> <td>6.4</td> <td>0.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 出典:『特定サービス産業動態統計月報』(経産省)</p> <p>フィットネスクラブの雇用形態別スタッフ数の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">正社員</th> <th colspan="2">パート・アルバイト</th> <th colspan="2">指導員</th> </tr> <tr> <th>総数</th> <th>1施設</th> <th>総数</th> <th>1施設</th> <th>総数</th> <th>1施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2002年</td> <td>5,215</td> <td>6.5</td> <td>20,375</td> <td>25.4</td> <td>20,066</td> <td>25.0</td> </tr> <tr> <td>2003年</td> <td>5,535</td> <td>6.7</td> <td>20,743</td> <td>25.1</td> <td>22,216</td> <td>26.9</td> </tr> <tr> <td>2004年</td> <td>5,970</td> <td>7.1</td> <td>22,981</td> <td>27.4</td> <td>23,862</td> <td>28.4</td> </tr> <tr> <td>2005年</td> <td>6,359</td> <td>7.3</td> <td>24,525</td> <td>28.0</td> <td>26,043</td> <td>29.8</td> </tr> <tr> <td>2006年</td> <td>7,159</td> <td>7.5</td> <td>26,833</td> <td>28.2</td> <td>31,101</td> <td>32.7</td> </tr> <tr> <td>2007年</td> <td>7,410</td> <td>7.5</td> <td>28,864</td> <td>29.3</td> <td>32,381</td> <td>31.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 出典:『特定サービス産業動態統計月報』(経産省)</p>		20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	合計	男性	3.5	7.4	10.3	7.7	7.4	6.9	43.2	女性	3.8	10.2	10.8	10.3	11.9	9.7	56.8	合計	7.3	17.6	21.1	18	19.3	16.6	100		20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	合計	男性	5.7	6.2	9.1	8.2	8.4	9.4	47	女性	4.7	8	9.1	9.1	11.5	10.7	53	合計	10.4	14.1	18.2	17.3	19.9	20.1	100		~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳~	男性	9.8	7.5	5.4	4.5	3.9	2.9	女性	11.3	7.9	5.7	5.3	4	2.6	平成17年	平成18年	平成18年	平成18年	平成18年	平成19年	平成19年	平成19年	平成19年	12月調査	3月調査	6月調査	9月調査	12月調査	3月調査	6月調査	9月調査	12月調査	19.4	42.4	29.1	32.8	19.3	31.6	11.5	8.8	5.2	0.4	22.3	2.8	1.0	1.6	5.5	2.3	6.4	0.9		正社員		パート・アルバイト		指導員		総数	1施設	総数	1施設	総数	1施設	2002年	5,215	6.5	20,375	25.4	20,066	25.0	2003年	5,535	6.7	20,743	25.1	22,216	26.9	2004年	5,970	7.1	22,981	27.4	23,862	28.4	2005年	6,359	7.3	24,525	28.0	26,043	29.8	2006年	7,159	7.5	26,833	28.2	31,101	32.7	2007年	7,410	7.5	28,864	29.3	32,381	31.6
	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	合計																																																																																																																																																																											
男性	3.5	7.4	10.3	7.7	7.4	6.9	43.2																																																																																																																																																																											
女性	3.8	10.2	10.8	10.3	11.9	9.7	56.8																																																																																																																																																																											
合計	7.3	17.6	21.1	18	19.3	16.6	100																																																																																																																																																																											
	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	合計																																																																																																																																																																											
男性	5.7	6.2	9.1	8.2	8.4	9.4	47																																																																																																																																																																											
女性	4.7	8	9.1	9.1	11.5	10.7	53																																																																																																																																																																											
合計	10.4	14.1	18.2	17.3	19.9	20.1	100																																																																																																																																																																											
	~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳~																																																																																																																																																																												
男性	9.8	7.5	5.4	4.5	3.9	2.9																																																																																																																																																																												
女性	11.3	7.9	5.7	5.3	4	2.6																																																																																																																																																																												
平成17年	平成18年	平成18年	平成18年	平成18年	平成19年	平成19年	平成19年	平成19年																																																																																																																																																																										
12月調査	3月調査	6月調査	9月調査	12月調査	3月調査	6月調査	9月調査	12月調査																																																																																																																																																																										
19.4	42.4	29.1	32.8	19.3	31.6	11.5	8.8	5.2																																																																																																																																																																										
0.4	22.3	2.8	1.0	1.6	5.5	2.3	6.4	0.9																																																																																																																																																																										
	正社員		パート・アルバイト		指導員																																																																																																																																																																													
	総数	1施設	総数	1施設	総数	1施設																																																																																																																																																																												
2002年	5,215	6.5	20,375	25.4	20,066	25.0																																																																																																																																																																												
2003年	5,535	6.7	20,743	25.1	22,216	26.9																																																																																																																																																																												
2004年	5,970	7.1	22,981	27.4	23,862	28.4																																																																																																																																																																												
2005年	6,359	7.3	24,525	28.0	26,043	29.8																																																																																																																																																																												
2006年	7,159	7.5	26,833	28.2	31,101	32.7																																																																																																																																																																												
2007年	7,410	7.5	28,864	29.3	32,381	31.6																																																																																																																																																																												

項 目	内 容	図 表 ・ 参 考 資 料																																																																																																																																															
<p>V 経営戦略 (つづき)</p> <p>(10) 業界におけるサービス生産性向上やサービス人材育成への関心・取組み例等</p> <p>(11) 特に訪日外客にかかわる取り組み</p> <p>(12) 環境保全対応について</p> <p>(13) 地域コミュニティ対応について</p> <p>(14) その他</p>	<p>優れた技術・知識を持つフリーのインストラクター・パーソナルトレーナーに育成機会(ユニバーシティ機能)や職務拡充(エージェント機能)を提供し、満足度を高める企業が増えてきつつある。</p> <p>トレーナーを技術・知識等によりランク分けしたり、また、サービススタッフを接遇力によりランク分けしたりしている。トレーナー、サービススタッフともに、ランクに応じた研修制度を整備している。</p> <p>新規出店増によりマネジャーが不足してきているため、その予備軍の(中途)採用、社内育成に力を入れる企業が増えてきている。</p> <p>会員種別やプログラムなどを多様化するニーズにキメ細かく対応させるのではなく、反対にマスカスタマイズすることにより成果を上げている企業がある。</p> <p>一部のプログラムを自社で開発せずにアウトソースまたはコラボレーションにより開発するクラブがある。</p> <p>プレコリオプログラムを導入し、多くの指導者のレッスン品質を効率的に高めることに取り組んでいる。(プレコリオプログラムは顧客にも安心感がある)</p> <p>ITとAVを活用し、多分野で省力化を実現する傾向がある。</p> <p>セールス研修を実施し、見学者入会獲得率を高めようとしている。</p> <p>初期対応に注力することで、退会率を抑えようとしている。</p> <p>新設の外資系ホテルにしっかりしたフィットネス施設を付帯する傾向が伺える。</p> <p>様々なアプローチで水道光熱費の削減に努めている。ヒートポンプチャラーやエコキュートの設置や井戸掘削、節電システムの採用など。</p> <p>レジオネラ菌対策に積極的に取り組んでいる。</p> <p>LOHAS (Lifestyles of Health &amp; Sustainability / ロハス) プームに対応する動きがある。</p> <p>自クラブで行う一部プログラムを周辺地域の非会員にも有料・無料で提供する機会をつくるクラブが増えてきてる。</p> <p>インストラクターが公的施設へ出向き、健康セミナー等を行ったり、クラブ経営企業が地域の公的フィットネス施設の運営を受託するケースが見られる。</p> <p>商店街のリーダーとなって活躍する中で、「フィットネス」や「クラブ」を地域の人々に認知して貰おうと努めている。</p> <p>街やクラブのイベント時に、施設を無料開放したり、レッスンのデモンストレーションをしたり、無料体力測定を提供したりするクラブもある。</p> <p>地域商店とのパートナー契約によりメンバーへのサービス(特典)の充実を図るクラブが多くなっている。</p> <p>CIを見直す企業が増えてきている。</p> <p>マーケティングが高度化してきている。</p> <p>地域への直接的な営業活動やホームページ等を通じてフィットネス啓発やフィットネスクラブの認知を高めようとしている企業が増えてきている。</p> <p>経営者らの多くは「営業日時等の見直し」といった手段的なものよりも、本質的なもの「スタッフのサービス意識の向上」、「インストラクターのより高い専門性」 に対して問題意識を強く持つようになってきている。</p> <p>「従業員教育」を課題と認識し、人事制度・教育システムなどを見直す企業が増えてきている。</p> <p>生活習慣病またはメタボリック症候群予防・ダイエットなどのニーズに対応した食事あるいはサプリメント付のプログラムを開発(提携)・販売するクラブが増えてきている。</p> <p>フリーマガジンが増えている。(インストラクター・トレーナー向け「NEXT」、会員・利用者向け「LIVE」など)</p>	<p>プレコリオプログラムの代表例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コナミスポーツ&amp;ライフ (レスミルズジャパン)      ボディパンプ / ボディコンバット / ボディステップ / ボディアタック / ボディヒーリング / ボディバイク / ボディジャム / ボディパイブ</li> <li>・プライムエデュケーション (ラディカルフィットネス)      ファイドウ / パワーフィット / オキシジェノ / エクストリーム55 / トップライド /</li> <li>・ベストフィットネスシステム      グループパワー / グループステップ / グループキック</li> <li>・ビヨンドプログラム      ビヨンドマーシャル / ビヨンドバレエ / ビヨンドマーシャルラウンド5 / ビヨンドTaiChi / ビヨンドパワーyoga / ビヨンドボディメイクyoga / ビヨンド 美メディテーションヨガ /</li> </ul> <p>正社員の職位別賃金実態</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">月額賃金平均</th> <th colspan="2">月額賃金最大格差</th> <th colspan="2">年間総収入平均</th> <th colspan="2">年間総収入最大格差</th> </tr> <tr> <th>平均値</th> <th>N</th> <th>平均値</th> <th>N</th> <th>平均値</th> <th>N</th> <th>平均値</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>店舗責任者</td> <td>411</td> <td>101</td> <td></td> <td></td> <td>6376.6</td> <td>86</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>店舗副責任者</td> <td>325.6</td> <td>67</td> <td>45.4</td> <td>30</td> <td>4997.1</td> <td>62</td> <td>552.6</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>店舗GLクラス</td> <td>274.2</td> <td>77</td> <td>47.7</td> <td>40</td> <td>4213.2</td> <td>72</td> <td>536</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>一般社員</td> <td>210.6</td> <td>91</td> <td>57.3</td> <td>55</td> <td>3192.2</td> <td>87</td> <td>781.4</td> <td>56</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 出典 「フィットネスクラブにおける人事制度に関する調査研究」(FIA)</p> <p>契約社員及びパート・アルバイトの職種別賃金(時給)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">時給最高値</th> <th colspan="2">平均的時給</th> <th colspan="2">時給最低値</th> </tr> <tr> <th>平均値</th> <th>N</th> <th>平均値</th> <th>N</th> <th>平均値</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般事務</td> <td>946.6</td> <td>59</td> <td>823.0</td> <td>66</td> <td>754.8</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>フロント</td> <td>941.7</td> <td>95</td> <td>821.5</td> <td>101</td> <td>760.2</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>プール・スイミング</td> <td>1360.3</td> <td>85</td> <td>1066.6</td> <td>85</td> <td>918.3</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>プール・ファン系</td> <td>3163.7</td> <td>53</td> <td>2649.6</td> <td>53</td> <td>2164.9</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>マシジム</td> <td>958.4</td> <td>89</td> <td>831.5</td> <td>90</td> <td>768.7</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td>スタジオ・エアロ系</td> <td>5622.3</td> <td>84</td> <td>3943.7</td> <td>78</td> <td>2984.5</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>スタジオ・ダンス系</td> <td>5662.4</td> <td>62</td> <td>4453.7</td> <td>63</td> <td>3442.5</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>スタジオ・リラクゼーション系</td> <td>4788.6</td> <td>49</td> <td>3953.9</td> <td>50</td> <td>3122.1</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>スタジオ・カルチャー系</td> <td>6035.9</td> <td>39</td> <td>4853.0</td> <td>42</td> <td>4144.9</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>スタジオ・その他</td> <td>4165.6</td> <td>27</td> <td>2995.3</td> <td>24</td> <td>2425.9</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>その他指導者</td> <td>4173.3</td> <td>15</td> <td>2358.6</td> <td>13</td> <td>2188.6</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 出典 「フィットネスクラブにおける人事制度に関する調査研究」(FIA)</p>		月額賃金平均		月額賃金最大格差		年間総収入平均		年間総収入最大格差		平均値	N	平均値	N	平均値	N	平均値	N	店舗責任者	411	101			6376.6	86			店舗副責任者	325.6	67	45.4	30	4997.1	62	552.6	28	店舗GLクラス	274.2	77	47.7	40	4213.2	72	536	41	一般社員	210.6	91	57.3	55	3192.2	87	781.4	56		時給最高値		平均的時給		時給最低値		平均値	N	平均値	N	平均値	N	一般事務	946.6	59	823.0	66	754.8	59	フロント	941.7	95	821.5	101	760.2	94	プール・スイミング	1360.3	85	1066.6	85	918.3	81	プール・ファン系	3163.7	53	2649.6	53	2164.9	50	マシジム	958.4	89	831.5	90	768.7	89	スタジオ・エアロ系	5622.3	84	3943.7	78	2984.5	81	スタジオ・ダンス系	5662.4	62	4453.7	63	3442.5	59	スタジオ・リラクゼーション系	4788.6	49	3953.9	50	3122.1	48	スタジオ・カルチャー系	6035.9	39	4853.0	42	4144.9	39	スタジオ・その他	4165.6	27	2995.3	24	2425.9	27	その他指導者	4173.3	15	2358.6	13	2188.6	14
	月額賃金平均			月額賃金最大格差		年間総収入平均		年間総収入最大格差																																																																																																																																									
	平均値	N	平均値	N	平均値	N	平均値	N																																																																																																																																									
店舗責任者	411	101			6376.6	86																																																																																																																																											
店舗副責任者	325.6	67	45.4	30	4997.1	62	552.6	28																																																																																																																																									
店舗GLクラス	274.2	77	47.7	40	4213.2	72	536	41																																																																																																																																									
一般社員	210.6	91	57.3	55	3192.2	87	781.4	56																																																																																																																																									
	時給最高値		平均的時給		時給最低値																																																																																																																																												
	平均値	N	平均値	N	平均値	N																																																																																																																																											
一般事務	946.6	59	823.0	66	754.8	59																																																																																																																																											
フロント	941.7	95	821.5	101	760.2	94																																																																																																																																											
プール・スイミング	1360.3	85	1066.6	85	918.3	81																																																																																																																																											
プール・ファン系	3163.7	53	2649.6	53	2164.9	50																																																																																																																																											
マシジム	958.4	89	831.5	90	768.7	89																																																																																																																																											
スタジオ・エアロ系	5622.3	84	3943.7	78	2984.5	81																																																																																																																																											
スタジオ・ダンス系	5662.4	62	4453.7	63	3442.5	59																																																																																																																																											
スタジオ・リラクゼーション系	4788.6	49	3953.9	50	3122.1	48																																																																																																																																											
スタジオ・カルチャー系	6035.9	39	4853.0	42	4144.9	39																																																																																																																																											
スタジオ・その他	4165.6	27	2995.3	24	2425.9	27																																																																																																																																											
その他指導者	4173.3	15	2358.6	13	2188.6	14																																																																																																																																											

項 目	内 容	図 表 ・ 参 考 資 料																																																
VI 今後の展望	<p>経営者の短期的な売上高見通しは極めて厳しくなっている。            フィットネス市場は中長期的には成長していきだろう。            同質化競争から異質化競争へ、より変化していきだろう。            強い企業、弱い企業の格差が拡がり、二極化が進むだろう。大きなM&amp;Aも起こるだろう。            (大手企業が好業績を残し成長するとは限らない)            月会費単価は長期的には下がるだろう。ただし、客単価は上がるだろう。            プロフェッショナルな人材がより求められるようになるだろう。「採用」と「育成」が成長のための鍵になるだろう。            経験価値の高いクラブづくりや、クラブ入会への敷居を低くし、長く通い続けて貰えるようなCS経営が志向されるだろう。            PFIによるフィットネス施設事業参入や指定管理者制度による公共施設の運営受託事業、介護予防事業(派遣・訪問を含む)などは落ち着きを見せるだろう。            医療保険者へのアプローチは徐々に活発化していきだろう。            産・官・学が共同で地域における新たな健康サービスの仕組みづくりを構築する動きが活発化してくるだろう。            ホームフィットネスビジネスやヘルスケアビジネスなど、施設経営以外のフィットネス関連ビジネスが活発化してくるだろう。Wii Fitやみんなのフィットネスなど、フィットネスクラブの機能を代替する商品・サービスももっと出てくるだろう。</p>	<p><b>フィットネスクラブの売上高見通しの推移</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>DI値</th> <th>平成17年12月調査 (18年1-3月期)</th> <th>平成18年3月調査 (18年4-6月期)</th> <th>平成18年6月調査 (18年7-9月期)</th> <th>平成18年9月調査 (18年10-12月期)</th> <th>平成18年12月調査 (19年1-3月期)</th> <th>平成19年3月調査 (19年4-6月期)</th> <th>平成19年6月調査 (19年7-9月期)</th> <th>平成19年9月調査 (19年10-12月期)</th> <th>平成19年12月調査 (20年1-3月期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フィットネスクラブ</td> <td>11.3</td> <td>43.9</td> <td>40.3</td> <td>16.4</td> <td>4.8</td> <td>19.6</td> <td>5.8</td> <td>3.5</td> <td>24.1</td> </tr> <tr> <td>個人サービス業13 種平均</td> <td>2.6</td> <td>6.8</td> <td>3.2</td> <td>7.2</td> <td>6.8</td> <td>4.8</td> <td>0.7</td> <td>14.0</td> <td>13.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 出典 『特定サービス産業動態統計月報』(経産省)</p> <p><b>顧客満足度の高いフィットネスクラブ・スポーツジム 総合ベスト5</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>点数</th> <th>フィットネスクラブ・スポーツジム名</th> <th>特徴・分析など</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>75.33</td> <td>メガロス</td> <td>「設備の清潔さ」、「スタッフの態度・マナー」など多くの項目で1位を獲得。特に「スタッフの態度・マナー」、「インストラクターの指導力」では2位以下に大きなポイント差をつけて1位になっており、社員教育の徹底が高結果に繋がった。新店舗が多く、数年経っている店舗でも積極的にリニューアルを行っているため、設備の新鮮さも評価に繋がった。</td> </tr> <tr> <td>75.14</td> <td>ジョイフィット</td> <td>「利用時間プランの豊富さ」、「料金の適切さ」と、ユーザーが無理なく入会・継続利用するために必要な項目で1位を獲得した。「料金の適切さ」では2位以下に大きなポイント差をつけて1位になっており、安価な価格設定と利用10分ごとに課金されるタイム会員の設定が高評価に繋がった。利用時間プランが3つしか無いにも関わらず「利用時間プランの豊富さ」で1位を獲得したのは、安価で使い放題という料金時間プランがユーザーに嬉しいサービスであると考えられる。</td> </tr> <tr> <td>73.72</td> <td>ワウディー</td> <td>「立地条件」で1位を獲得。他項目について軒並み上位の評価を得た。フィットネスの本場、アメリカの方法論を取り入れ、利用者が思い描いているなりたい自分を実現に導くという姿勢が、各項目でレベルの高い顧客満足度に。</td> </tr> <tr> <td>73.3</td> <td>コス・パ</td> <td>関西地区で展開しているフィットネスクラブ。2位に入った「立地条件」をはじめ多くのジャンルで平均的に上位にランクインしているのは、地域密着型の利を活かし、顧客満足度の向上が出来ているという証明が。</td> </tr> <tr> <td>72.97</td> <td>アクトス</td> <td>中部地区を中心に全国展開するフィットネスクラブ。広い敷地に建っている施設が多い。外見も豪華だが「設備の清潔さ」で2位を獲得しており、ユーザーの使い勝手向上への注力が評価された形。</td> </tr> </tbody> </table> <p>* オリコン調べ。「顧客満足ランキング」(n数約4,000人・調査方法インターネット・2007年5月14日)</p>	DI値	平成17年12月調査 (18年1-3月期)	平成18年3月調査 (18年4-6月期)	平成18年6月調査 (18年7-9月期)	平成18年9月調査 (18年10-12月期)	平成18年12月調査 (19年1-3月期)	平成19年3月調査 (19年4-6月期)	平成19年6月調査 (19年7-9月期)	平成19年9月調査 (19年10-12月期)	平成19年12月調査 (20年1-3月期)	フィットネスクラブ	11.3	43.9	40.3	16.4	4.8	19.6	5.8	3.5	24.1	個人サービス業13 種平均	2.6	6.8	3.2	7.2	6.8	4.8	0.7	14.0	13.5	点数	フィットネスクラブ・スポーツジム名	特徴・分析など	75.33	メガロス	「設備の清潔さ」、「スタッフの態度・マナー」など多くの項目で1位を獲得。特に「スタッフの態度・マナー」、「インストラクターの指導力」では2位以下に大きなポイント差をつけて1位になっており、社員教育の徹底が高結果に繋がった。新店舗が多く、数年経っている店舗でも積極的にリニューアルを行っているため、設備の新鮮さも評価に繋がった。	75.14	ジョイフィット	「利用時間プランの豊富さ」、「料金の適切さ」と、ユーザーが無理なく入会・継続利用するために必要な項目で1位を獲得した。「料金の適切さ」では2位以下に大きなポイント差をつけて1位になっており、安価な価格設定と利用10分ごとに課金されるタイム会員の設定が高評価に繋がった。利用時間プランが3つしか無いにも関わらず「利用時間プランの豊富さ」で1位を獲得したのは、安価で使い放題という料金時間プランがユーザーに嬉しいサービスであると考えられる。	73.72	ワウディー	「立地条件」で1位を獲得。他項目について軒並み上位の評価を得た。フィットネスの本場、アメリカの方法論を取り入れ、利用者が思い描いているなりたい自分を実現に導くという姿勢が、各項目でレベルの高い顧客満足度に。	73.3	コス・パ	関西地区で展開しているフィットネスクラブ。2位に入った「立地条件」をはじめ多くのジャンルで平均的に上位にランクインしているのは、地域密着型の利を活かし、顧客満足度の向上が出来ているという証明が。	72.97	アクトス	中部地区を中心に全国展開するフィットネスクラブ。広い敷地に建っている施設が多い。外見も豪華だが「設備の清潔さ」で2位を獲得しており、ユーザーの使い勝手向上への注力が評価された形。
DI値	平成17年12月調査 (18年1-3月期)	平成18年3月調査 (18年4-6月期)	平成18年6月調査 (18年7-9月期)	平成18年9月調査 (18年10-12月期)	平成18年12月調査 (19年1-3月期)	平成19年3月調査 (19年4-6月期)	平成19年6月調査 (19年7-9月期)	平成19年9月調査 (19年10-12月期)	平成19年12月調査 (20年1-3月期)																																									
フィットネスクラブ	11.3	43.9	40.3	16.4	4.8	19.6	5.8	3.5	24.1																																									
個人サービス業13 種平均	2.6	6.8	3.2	7.2	6.8	4.8	0.7	14.0	13.5																																									
点数	フィットネスクラブ・スポーツジム名	特徴・分析など																																																
75.33	メガロス	「設備の清潔さ」、「スタッフの態度・マナー」など多くの項目で1位を獲得。特に「スタッフの態度・マナー」、「インストラクターの指導力」では2位以下に大きなポイント差をつけて1位になっており、社員教育の徹底が高結果に繋がった。新店舗が多く、数年経っている店舗でも積極的にリニューアルを行っているため、設備の新鮮さも評価に繋がった。																																																
75.14	ジョイフィット	「利用時間プランの豊富さ」、「料金の適切さ」と、ユーザーが無理なく入会・継続利用するために必要な項目で1位を獲得した。「料金の適切さ」では2位以下に大きなポイント差をつけて1位になっており、安価な価格設定と利用10分ごとに課金されるタイム会員の設定が高評価に繋がった。利用時間プランが3つしか無いにも関わらず「利用時間プランの豊富さ」で1位を獲得したのは、安価で使い放題という料金時間プランがユーザーに嬉しいサービスであると考えられる。																																																
73.72	ワウディー	「立地条件」で1位を獲得。他項目について軒並み上位の評価を得た。フィットネスの本場、アメリカの方法論を取り入れ、利用者が思い描いているなりたい自分を実現に導くという姿勢が、各項目でレベルの高い顧客満足度に。																																																
73.3	コス・パ	関西地区で展開しているフィットネスクラブ。2位に入った「立地条件」をはじめ多くのジャンルで平均的に上位にランクインしているのは、地域密着型の利を活かし、顧客満足度の向上が出来ているという証明が。																																																
72.97	アクトス	中部地区を中心に全国展開するフィットネスクラブ。広い敷地に建っている施設が多い。外見も豪華だが「設備の清潔さ」で2位を獲得しており、ユーザーの使い勝手向上への注力が評価された形。																																																
VII 事業団体と組織上の問題	<p>民間フィットネスクラブ経営企業は主に「(社)日本フィットネス産業協会」(略称FIA)で活動している。            主に下記の業界関連団体がある。            (社)日本フィットネス産業協会(経済産業省所管) (03-5207-6107)            (財)日本健康スポーツ連盟(厚生労働省・文部科学省共管) (03-5256-1861)            (社)日本フィットネス協会(厚生労働省所管) (03-3818-6939)            (社)日本スイミングクラブ協会(文部科学省所管) (03-5261-8961)            (財)日本スポーツクラブ協会(文部科学省所管) (03-3715-5841)            (社)日本エアロビク連盟(文部科学省所管) (03-3719-0401)            (社)スポーツ産業団体連合会(経済産業省所管) (03-5276-0141)</p>	<p>大手4社の2007年3月期業績、2008年3月期業績と2009年3月期の業績予測</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">2007年3月期</th> <th colspan="2">2008年3月期</th> <th colspan="2">2009年3月期(予想)</th> </tr> <tr> <th>売上高(億円)</th> <th>経常利益(億円)</th> <th>売上高(億円)</th> <th>経常利益(億円)</th> <th>売上高(億円)</th> <th>経常利益(億円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コナミ</td> <td>885(9.0)</td> <td>75</td> <td>865( 2.2)</td> <td>53( 29.3)</td> <td>950(9.8)</td> <td>60(13.2)</td> </tr> <tr> <td>セントラルスポーツ</td> <td>444.7(4.6)</td> <td>28.3( 1.5)</td> <td>475.58(2.9)</td> <td>11.52( 59.3)</td> <td>500(9.3)</td> <td>17.7(53.6)</td> </tr> <tr> <td>ルネサンス</td> <td>313(8.9)</td> <td>13( 46.1)</td> <td>329.06(5.0)</td> <td>6.26( 53.0)</td> <td>342(3.9)</td> <td>7.0(11.7)</td> </tr> <tr> <td>メガロス</td> <td>126.89(5.8)</td> <td>8.66(8.5)</td> <td>128.23(1.1)</td> <td>10.04(15.9)</td> <td>141.28(10.2)</td> <td>10.04(10.0)</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 括弧内は対前年比(%)。コナミの項の経常利益は営業利益。</p>		2007年3月期		2008年3月期		2009年3月期(予想)		売上高(億円)	経常利益(億円)	売上高(億円)	経常利益(億円)	売上高(億円)	経常利益(億円)	コナミ	885(9.0)	75	865( 2.2)	53( 29.3)	950(9.8)	60(13.2)	セントラルスポーツ	444.7(4.6)	28.3( 1.5)	475.58(2.9)	11.52( 59.3)	500(9.3)	17.7(53.6)	ルネサンス	313(8.9)	13( 46.1)	329.06(5.0)	6.26( 53.0)	342(3.9)	7.0(11.7)	メガロス	126.89(5.8)	8.66(8.5)	128.23(1.1)	10.04(15.9)	141.28(10.2)	10.04(10.0)							
	2007年3月期			2008年3月期		2009年3月期(予想)																																												
	売上高(億円)	経常利益(億円)	売上高(億円)	経常利益(億円)	売上高(億円)	経常利益(億円)																																												
コナミ	885(9.0)	75	865( 2.2)	53( 29.3)	950(9.8)	60(13.2)																																												
セントラルスポーツ	444.7(4.6)	28.3( 1.5)	475.58(2.9)	11.52( 59.3)	500(9.3)	17.7(53.6)																																												
ルネサンス	313(8.9)	13( 46.1)	329.06(5.0)	6.26( 53.0)	342(3.9)	7.0(11.7)																																												
メガロス	126.89(5.8)	8.66(8.5)	128.23(1.1)	10.04(15.9)	141.28(10.2)	10.04(10.0)																																												
VIII 業界誌・参考資料・関連サイト	<p>『フィットネスビジネス』『月刊NEXT』『クラブマネジメント』            『特定サービス産業実態調査報告書』『特定サービス産業動態統計月報』            『FIAフィットネス産業基礎データ資料』            『FIAフィットネスクラブにおける人事制度に関する調査研究』            フィットネスオンライン <a href="http://www.fitnessclub.jp/">http://www.fitnessclub.jp/</a>            フィットネスジョブ <a href="http://fitnessjob.jp">http://fitnessjob.jp</a>            マイボイスコム <a href="http://www.myvoice.co.jp">http://www.myvoice.co.jp</a>            マクロミル <a href="http://www.macromill.com">http://www.macromill.com</a>            Gooランキング <a href="http://ranking.goo.ne.jp">http://ranking.goo.ne.jp</a>            ディムドライブ <a href="http://www.dims.ne.jp/">http://www.dims.ne.jp/</a>            サンケイリビング新聞社OLマーケットレポート  <a href="http://www.sankeiliving.co.jp/ol_report/c_ol_47.shtml">http://www.sankeiliving.co.jp/ol_report/c_ol_47.shtml</a>            オリコンランキングニュース <a href="http://beauty.oricon.co.jp/rank/fitness.html">http://beauty.oricon.co.jp/rank/fitness.html</a>            日経新聞(2007年8月22日付朝刊)</p>																																																	